

## 花屋さんとも呼ばれるみたいなの職業について

ココロの魚屋

花屋さんとも呼ばれるみたいなの職業で30年近くご飯を食べてきた  
6年前唐突に根元から切り落とされる体験をした

そんなこともあると昔先輩たちは言っていたあれがそうなのだ  
それでもこんななあまりないよねわたしだけだと思った

東の海辺の小さな町に逃げ帰り

伯父は昇天し悲しみが続き

この町でもまた花屋さんと呼ばれて毎日橋を渡り渡り

天にある人々は結構勝手だよ

自分が花屋さんだと思ってはいけないよ花さんの看板を背  
負ったらもう花さんは出来ないよと

記憶や思い出からだけ降る言葉

花は派生的に咲いているだけなのだたぶんそうだ

でもわたしは花屋さんとも呼ばれる職業で楽しそうに お客様相  
手に花を両手に持ち見やすいように広げたりなどしいや楽しく  
1日働き荷台に花を積み橋を渡り渡り

先週先輩たちに何十年ぶりで山々の国へ会いに行けて昔のよう  
に天にある人々にみんな花を捧げた  
花は普通にそこにあつたので

本日も同じ職業のわたしだがそのことについて新しく書きはじ  
めた